フォギングテスター　WF-3

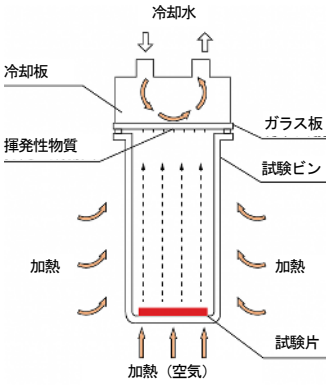
*金原英司

ISO 6452:2021 に対応。

付属装置

冷却板冷却水循環装置

本体



揮発した物質が付着する様子

■概要

ゴム、プラスチック、皮革、繊維などの自動車内装材から発生する揮発成分が、外気との温度差によりフロントガラス内面等に付着し視界を妨げる現象（フォギング）を促進再現します。

■特長

1. ISO 6452:2021※1 に適合した空気加熱方式

ISO 6452 では従来、試験ビンを加熱する熱媒体として液体（オイル）を使用したオイル加熱方式のみが規定されていましたが、2021 年の改正により空気加熱方式が追加されました。空気加熱方式の WF-3 は ISO 6452:2021 に適合しており、規定の試験温度 100℃± 0.5℃の性能を満足しています。

※1　Rubber- or plastics-coated fabrics — Determination of fogging characteristics of trim materials in the interior of automobiles
改正の詳細は本誌 257 号「国際規格の動向―ISO 6452 改正について―」を参照ください。

2. 冷却板の正確な温度制御

ガラス板冷却用の冷却板内にセンサーを配置し、付属の冷却板冷却水循環装置（別設置）で水温を制御するため、ガラス板の冷却温度が正確です。

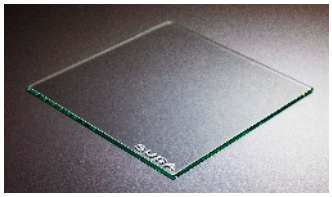
■仕様

加熱方式	空気加熱方式
試験ビン	約外径φ90×190×t3.5 mm　7 個
ガラス板	約 110×110×t3 mm　7 個 （ガラス板用パッキン：約φ106×90×t2 mm）
試験温度	60～150℃
冷却板冷却水温度	20～40℃ （別設置の冷却板冷却水循環装置が付属）
冷却板冷却方法	冷却水循環方式
外形寸法	試験機本体：約幅 79×奥行 120×高さ 67cm 冷却板冷却水循環装置：約幅 65×奥行 72×高さ 64cm
電源容量	単相 100V 約 24A
運転質量	試験機本体：約 150kg 冷却板冷却水循環装置：約 90kg

※記録計、タイマー（試験時間設定用）、キャビネット（冷却板冷却水循環装置収納用）、試験ビン内温度センサー（試験ビン内の試験片位置で温度制御が可能）等、各種オプションを用意しています。

フォギング試験用ガラス

試験に使用するフロートガラス板は、錫（すず）引き面とは反対の面を試験面とするため、当社では 1 枚ずつ試験面を確認し、錫引き面にブラスト加工でマークを付けています。



＊日高・川越工場　開発部プロジェクト D　課長